



かわみなみ 議会だより



第35回国民文化祭・みやざき2020+1
第20回全国障害者芸術・文化祭宮崎大会
川南町文化芸術展にて

No.134
令和3年(2021年)
11月1日発行

一般会計7月以降 6億2320万3千円追加され 107億9421万5千円となる

子ども・子育て支援の拡充

私立幼稚園等給付費として

- ①町外認定こども園の利用増加で256万円
- ②家庭内保育事業に240万円
- ③一時預り事業に216万円
- ④他市町村への委託金600万円(他の町の保育所に通園)



問い合わせ 福祉課 TEL 27-8007

農村センターの雨水対策工事

農村環境改善センターの玄関屋根部は、雨水管がセンター内部を通っていたため雨漏れの原因となっていた。この度その雨水を内部を通さず、外部の雨水管を通るように改善補修するもの。

事業費286万円

GIGAスクールサポーターを小中学校に配置

令和2年度、3年度に導入した児童生徒用のタブレット端末を有効に活用するため、教職員のスキルアップとサポートを図る。

- ①小学校5校…457万5千円
- ②中学校2校…183万円



新規就農者を支援

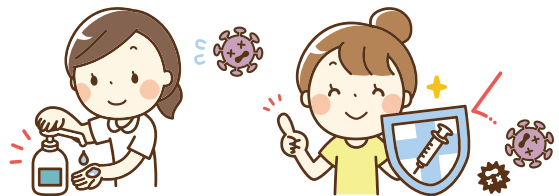
国の農業次世代人材投資事業の対象とならない50歳以上のトレーニングハウス研修生が対象である。町、JA尾鈴、JA宮崎中央会、県農業公社が均等に負担する。

3万円×9か月分で27万円(町負担分)

問い合わせ 産業推進課 TEL 27-8011

コロナ感染症対策強化支援

- ①ワクチン接種に関し消毒液や注射針等の産廃用ゴミ箱…80万円。
- ②接種会場の空調費やワクチン冷却等…50万円
- ③接種対象者年齢の拡大や人数増対応の為、ワクチン接種コールセンターの契約期間延長として…411万4千円
- ④学校給食の食材として県産牛肉を一人200g×1440人分…115万2千円
- ⑤学校給食調理場用として、消毒液・飛沫ガードパネル、非接触型検温器購入…10万2千円
- ⑥修学旅行コロナ対応特別支援金としてキャンセルが発生した場合に補助…小学校187万7千円、中学校367万4千円
- ⑦成人式開催支援事業…69万円



新型コロナウイルス事業所支援

昨年または一昨年の9月売上げが20%以上減少していることが条件。

- ①飲食店時短営業協力店…夜8時まで営業。45店舗が対象で売上げに応じて1日25,000円～75,000円補助。時短協力対象日数を乗じる。
- ②経済影響事業者…夜の営業をしていない飲食店、その他の事業所。66店舗が対象。売上げ減少率に応じて20万円～30万円補助。

【専決6号】

- ①飲食店等時短営業協力金11日間(8/14～8/24)…1327万7千円
- ②経済影響事業者支援金…1000万円

【専決7号】

- ①飲食店等時短営業協力金19日間(8/25～9/12)…2293万3千円

【議案62号】

- ①飲食店時短営業協力店18日間(9/13～9/30)…2172万6千円
- ②経済影響事業者…1640万円

問い合わせ 産業推進課 TEL 27-8011

条例制定

川南町立地適正化計画委員会条例

地方自治法第138条の4、第3項に規定する付属機関として都市再生特別措置法に基づく立地適正化計画の策定に関し、有識者等による調査及び審議を行うために策定委員会を設置。

策定の主な内容は、

- ①医療機関
- ②福祉施設
- ③商業施設等の都市機能誘導区域

居住誘導区域等の立地の適正化を図るための計画であり、人口減少問題に対処するコンパクトシティ形成のための計画である。

委員会は12名以内で組織、現段階では10名の予定。

地域活性化基金条例

川南町地域活性化拠点施設（通称プラッツ）の指定管理者が協定に基づき納付する納付金を積み立て、施設の整備や、維持管理及び地域活性化に資する事業に要する経費の財源とするための基金を設置するもの。

関連として補正予算で300万円が計上された。

川南町長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例

地方自治法の改正により、町長等が損害賠償の原因となる職務を行ったと判断される場合に、善意でかつ重大な過失がない場合（最終的には住民訴訟等を通して裁判所において判断される）に限り、職責に応じた一定額を超える部分の賠償額が免責されるよう条例で定めるもの。賠償責任額の上限額については政令の基準に合わせ、基準給与年額に町長は6を、副町長、教育長、教育委員会委員、選挙管理委員会委員、監査委員は4を、農業委員会委員は2を、町職員については1を乗じた額とし、これを超えた額が免除される。

シャトルバス最終便が1便増便 川南駅～トロンドーム間

JRのダイヤ改正により、トロントロンドームから川南駅間のシャトルバスを1便増便する必要が生じたための予算計上。

事業費 103万9千円（令和3年9月～令和4年3月）

問い合わせ 建設課 TEL 27-8013



トロントロンドーム～川南駅発着時刻表

往路	シャトルバス		JR(川南駅)	
	ドーム発	川南駅着	上り(発)	下り(着)
1便	6:10	6:17	6:35	6:20
2便	6:40	6:47	6:57	6:57

復路	JR(川南駅)		シャトルバス	
	上り(着)	下り(着)	川南駅発	ドーム着
3便	16:26	16:29	16:32	16:38
4便	17:18	17:31	17:34	17:40
5便	18:24	—	18:30	18:40
6便	—	18:45	18:52	18:59
7便	19:35	—	19:40	19:46
8便	—	20:00	20:04	20:10
9便	20:27	—	20:32	20:38

令和2年度の新型コロナウイルス臨時交付金は 3億6961万3千円

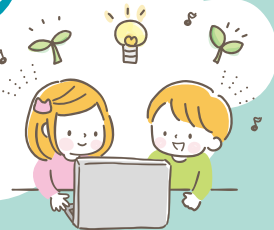
新型コロナウイルス感染拡大を防止するとともに、感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活を支援し地方創生を図るため、創設された交付金。本交付金は、自治体が地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を実施できるよう、各自治体の判断により、感染症対策等に自由に使うことができる仕組みになっている。令和2年度の川南が助成した事業をすべて掲載する。

部門	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等）	各事業費	総事業費 ①交付金 ②一般財源等
子育て支援	子育て世帯給付金事	①学校の休業に伴う家計の急変に対し支援 ②中学生以下を育てる子育て世帯	2039万円	3082万円 ①3082万円 ② 0万円
	保育特別支援金	①自宅待機となった保育園児の世帯の家計の急変に対し支援 ②自宅待機をした保育園児を持つ世帯	112万円	
	新生児特別定額給付金	①特別定額給付金基準日以降に生まれた新生児の保護者 ②新生児を育てる子育て世帯	820万円	
	社会システム維持のための衛生確保事業	①保育所2か所の衛生管理 ②町立保育所及び私立保育所	109万円	
学校（学生）支援	学校給食費無償化事業	①新型コロナウイルスの影響による家計の負担軽減を目的に給食費の無償化を行う ②学校給食会	3367万円	1億13万円 ①6835万円 ②3178万円
	帰省自粛学生応援事業	①帰省できない学生の生活を支援 ②帰省自粛学生	51万円	
	学校保健特別対策事業費補助金 (感染症対策のためのマスク等購入支援事業)	①児童及び生徒が安心して学ぶことができる体制の整備 ②児童、生徒等	45万円	
	学校保健特別対策事業費補助金 (学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業)	①対策を徹底しながら児童及び生徒の学びの保障をする体制の整備 ②児童、生徒等	750万円	
	GIGAスクール構想に係るタブレット端末整備事業	①多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、子供たち一人一人に公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育ICTを実現する。 ②生徒一人一台の端末を整備する費用に充当	2135万円	
	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費	①公正に個別最適化された学びを学校現場で実現させる。 ②町立学校	3353万円	
	必需物品供給事業 (学生応援マスク配布事業)	①対策を徹底しながら児童及び生徒の学びの保障をする体制の整備 ②児童、生徒等	111万円	
	地域イベントPR事業 (ビデオコンテンツ)	①外出自粛協力者の思い出作りや帰省自粛をした学生等に郷土のイベントを配信し、地元の良さを確認し、将来につなげる。 ②外出自粛協力者、帰省自粛学生等	198万円	
漁業支援	漁業経営支援事業	①魚価の低迷による事業の停滞や廃業等を防止	308万円	809万円 ①809万円 ② 0万円
	通浜ブランド再生事業	①漁業従事者の所得の安定に寄与 ②川南町漁業協同組合	501万円	

部門	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②事業の対象（交付対象者、対象施設等）	各事業費	総事業費 ①交付金 ②一般財源等
飲食店・ 商工業 支援	地域飲食店活性化事業	①地域の飲食店の雇用と事業の継続を支援 ②飲食店経営維持・再編事業者	627万円	8396万円 ①8028万円 ② 367万円
	地域飲食店活性化事業	①地域の飲食店の雇用と事業の継続を支援 ②飲食店経営維持・再編事業者（追加：タクシー業、代行運転業、フィットネス業）	870万円	
	経営持続支援事業	①生産物の価格の低迷等による事業の停滞や廃業等を防止 ②畜産業を除く中小・個人事業主	375万円	
	県独自の緊急事態宣言に伴う経済影響事業者支援事業	①生産物の価格の低迷等による事業の停滞や廃業等を防止 ②商工業者及び漁業事業者	4310万円	
	セーフティネット保証制度利子補給事業	①コロナの影響を受けた中小企業者の経営安定に資する。 ②セーフティネット保証制度利用事業者	1133万円	
	休業要請等特別支援事業	①感染拡大を未然に防ぐため休業要請に応じた事業者等を支援する。 ②接待を伴う飲食業や運転代行業者等の合計61事業体	1080万円	
住民 支援 ・ 環境 支援	関係人口応援地元食材郵送事業	①地域経済の活性化 ②自宅待機をしている全国の関係人口	1176万円	1億4550万円 ①1億3031万円 ② 1521万円
	// (増額)		1475万円	
	マイナポイント (プレミアムポイント付与事業)	①地域経済の活性化 ②地元ポイントを活用する者	2000万円	
	コロナ対策地域通貨ポイント付与事業	①経済活動を促しつつ、接触の機会を減らし、新しい生活様式を取り入れる。マイナポイント同様のポイントを付与し、マイナンバーカードの認知度向上を図る。 ②地元ポイントを活用する者	7481万円	
	応援消費プレミアム付商品券発行事業	①住民の生活、経済活動を促し、地域の経済を循環させる。 ②地域において買い物をする者	689万円	
	公共空間衛生確保事業	①公共の場の衛生環境向上 ②役場、保健センターその他公共施設	186万円	
	避難所等衛生用品確保事業	①大規模災害被災時の避難所の衛生環境向上 ②災害避難者や協定避難所に避難する者	856万円	
	避難所等運営必需品保管管理事業	①各小学校区域の指定避難所にコロナ禍での運営体制を整備する。 ②感染症対策に対応できる避難所の災害避難者	346万円	
広報 支援	無線システム普及事業	①無線システム普及支援事業を実施する民間事業者に補助残額を負担する。 ②地理的に条件不利な地域に居住する住民	3215万円	1億2377万円 ①5173万円 ②7204万円
	無線システム普及支援事業費等補助金		9162万円	
合 計 (注：1万円未満切捨ての為、合計に差異が生じる)			4億9233万円	4億9233万円 ①3億6961万円 ②1億2272万円



GIGAスクール 構想 始動!



小中学校の児童生徒に一人1台の情報端末が整備され、各授業に活用され始めた。
多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく公正に個別最適化され、資質、能力が一層確実に育成できる教育ICT環境が実現の段階に来た。

GIGA (Global and Innovation Gateway for All) スクール構想とは

児童生徒向けの一人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく公正に、個別最適化された創造性を育む教育を全国の学校現場で持続的に実現させる構想。

- 教師は授業中でも一人ひとりの反応を把握できる。子どもたち一人ひとりの反応を踏まえた双方向型の一斉授業が可能になる。
- 各人が同時に別々の内容を学習、個人の学習履歴を記録でき、一人一人の教育的ニーズや学習状況に応じた個別学習が可能になる。
- 一人ひとりの考えをお互いにリアルタイムで共有でき、子ども同士で双方向の意見交換が可能になり、各自の考えを即時に共有し、多様な意見にも即時に触れられる。



これからの課題

今後、端末の持ち帰りが予想されるが、長時間使用により心身の健康を害したり、不適切な使用等が人間関係に悪影響を及ぼさないように、学校・家庭での指導が必要になる。



令和3年7月～9月 議案賛否表

○は賛成、●は反対、議は議長		結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
			河野 禎明	谷村 裕二	中津 克司	蓑原 敏朗	徳弘 美津子	児玉 助壽	福岡 仲次	米田 正直	内藤 逸子	川上 昇	河野 浩一	竹本 修	中村 昭人
7月29日 臨時会議案															
令和3年度川南町一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
令和3年度川南町電子地域通貨事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
9月3日 定例会報告															
専決処分の承認（令和3年度川南町一般会計補正予算第4号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
専決処分の承認（令和3年度川南町一般会計補正予算第5号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
9月9日 定例会議案															
令和2年度川南町水道事業会計利益剰余金の処分について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
川南町議会会議規則の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
9月17日 定例会議案（賛否が分かれた議案）															
川南町立地適正化計画策定委員会設置条例を定めるについて	可決	●	○	○	●	○	●	○	○	○	●	●	○	○	議
川南町水道事業の剰余金の処分に関する条例を定めるについて	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	●	●	○	●	○	議
令和3年度川南町電子地域通貨事業特別会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	議
令和2年度川南町一般会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	議
令和2年度川南町特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	議
9月17日 定例会議案（全員が賛成し可決・認定した議案）															
川南町長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例を定めるについて	川南町地域活性化基金条例を定めるについて					川南町税条例の一部改正について									
川南町下水道条例の一部改正について	工事請負契約締結について（下野田・勝司ヶ別府線 南下野田橋上部工工事）					工事請負契約締結について（サンA川南文化ホール舞台照明設備保全整備調光盤設備等更新工事）									
令和3年度川南町一般会計補正予算（第6号）	令和3年度川南町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）					令和3年度川南町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）									
令和3年度川南町介護認定審査会特別会計補正予算（第1号）	令和3年度川南町介護保険特別会計補正予算（第1号）					令和3年度川南町水道事業会計補正予算（第1号）									
令和3年度川南町一般会計補正予算（第7号）	令和2年度川南町水道事業会計決算認定について														



教育委員会委員の任命に同意

ほんだ きょうこ

本多 京子氏（川南町東平下地区）

黒木実氏、任期満了の退任に伴うもの。

議案質疑 Q&A

聞いてみました



川南町地域活性化基金条例を定めるについて

Q 地域活性化拠点施設に町は大きく関与している。まちづくり株式会社が指定管理者となって、その出た利益を積み立てるということについて、吟味される必要があるのではないか。

A 指定管理者は、建物、備品類の償却資産については、支出をしていない。基金に積み立てることで、建物等の維持管理、更新に利用されていくことを想定している。

川南町水道事業の剰余金の処分に関する条例を定めるについて

Q 新たに条例を定めることになった理由は。

A 地方公営企業法を確認し、条例を定めるか議会の議決を得るかの二者択一ができる。スムーズな議会運営ができることを勘案し、条例を定めるもの。

Q 条例を作り、議会に剰余金の処分に関して、報告、賛否を求める必要はないということだが、逆になるべく予算及び条例等については議会の意見を聞くというのが本来の姿ではないのか。

A 基本は大切していきたいが、簡素化・効率化できる部分については、ルールに基づいてやっていきたい。

工事請負契約締結について（下野田・勝司ヶ別府線 南下野田橋上部工工事）

Q 繰越事業が多く分かりにくいのだが、この事業について、本年度予算で実施する事業なのか。

A 今年度事業であるが、橋梁メーカーが県内に1社しかなく、工場製作や橋の仮設工事に8か月ぐらい要するというので、繰越になる可能性は高い。

令和3年度川南町一般会計補正予算（第1号）

教育関係

Q 教育費のガラス飛散防止工事設計の委託は、具体的にどのような工事をされるのか。

A 災害時に児童の安全を確保するため、飛散フィルム防止工事設計委託をするもので、令和4年度に工事を行うものである。

Q 修学旅行コロナ対策特別支援金は、いつ計画し、修学旅行キャンセル料ということだが、積算根拠を。

A 通山小学校、多賀小学校、唐瀬原中学校は11月に、川南小学校、山本小学校、東小学校、国光原中学校は12月に予定されている。50%~80%のキャンセル料を見込み計上している。キャンセル料の発生する場合や発生しない場合、修学旅行を実施できない場合も考えられ、その判断は校長にあり、諸々のケースが考えられ、そのようなことを踏まえてキャンセル料を計上している。

Q 成人式代替開催事記念品作成委託料について、この成人式が開催されなかった場合、どのような考え方をされているのか。

A 令和3年1月3日に成人式が出来なかったので、12月30日に開催ということで、協議を始めているが、コロナの影響で開催できないということも踏まえて協議をしている。

農業関係

Q 農業費の施設園芸用ハウス産地競争力強化事業補助金の減額について、その内容は。

A この減額は、産地生産基盤パワーアップ事業の町の上乗せ分でハウスの入札によって、減額となったもので、内容はトマト2件、キュウリ2件、ニラ1件である。

Q 新規就農者メンター謝金について、どんなことをされるのか。

A 新規就農者からの相談に対しての助言や指導を行う。

Q 農業施設災害復旧工事は、どこをどんな工事をするのか。

A 弥次郎地区の頭首工、登り口地区の農道、井手ノ上地区の用水路の災害復旧工事をおこなうもの。

Q 農業費関係で、令和2年度の新たな法人数と新規就農者は。

A 認定農業者で法人化された数は8件、新規就農者は、新規参入5名、後継者4名、雇用の就農者、法人等に雇用された就農者5名

令和2年度川南町一般会計歳入歳出決算認定について

Q 住宅リフォーム事業で、助成した件数は。

A 助成件数は115件である。

Q サンA文化ホールの指定管理者包括的管理委託事業について、そこで何人働いているのか、昨年と比較して委託費の増減は。

A 12人。委託費の基本協定は、7205万円であるが、前年度からコロナの関係で、令和元年度が7139万5千円、2年度が7105万円と若干であるが減額となっている。

Q 学校給食の給食調理等業務委託料について、そこで何人働いているのか、また契約期間は。

A 17人。令和元年8月1日から令和4年7月31日までの3年契約である。

Q 私立保育所の保育士に月額で支援していたと思うが、今年度保育士不足に対しての支援はあったのか。

A 令和2年度においては、保育士支援の事業はやっていない。

Q 保育士の不足をどのように把握されているのか。

A 保育士が不足しているのは、本町のみならず近隣町においても同様な状況である。保育士の確保というのは、今後非常に重要な課題になってくると考えている。

Q 現場の声をきちんと届けていくということの必要性、子育て支援、人口対策関係の中で、関係課の連携で予算計上はできなかったのか、若い人たちに「住んでください」と言いながらも保育の子どもたちの人数が制限される状況では、町の理想と矛盾、相反するものである。なぜ、保育士支援を打ち切ったのか。

A 全体の予算を見ながら、もう一度見直すところは、見直していきたい。



一般質問

記事については質問者本人から提出された原文を基に作成しております。



ぷらっつの運営について

中津 克司

【問1】コロナ禍でのオープン、関係者のご苦勞に心から敬意を表す。所期の目的達成に向け是々非々で対応していく覚悟が必要。オープン以来、来場者からは、あいさつが無い、暗い、活気が無い、味が今ひとつ等耳にした。今までに指摘された過去は変えられない、大切なのはそれらの評価を定着させない事、責任者が基本である笑顔であいさつを徹底させ、内部でやるべき事をやれば即改善出来る。それより気になったのは四季折々の地場産品の品揃えが不満、品数が少ないとの声。川南町地域活性化拠点施設として町全体の活性化を目的とし、「川南町の豊かな自然及び食材を有効活用し地場産品の販売を」と言う、大義名分に対して不満を持っておられると言う事で看過出来ない。まずは出荷者を増やし、商材を増やす事が最優先課題だと考える。出荷者からはぷらっつ手数料22%は高い、近隣のおすず村、道の駅つのとと同じ15%にとの要望が有る。手数料を15%にし、同じ土俵で戦える態勢整備が必要である、町長の見解を伺う。

【答1：町長】 高くない、現状でいく、3年くらい状況をみる。

【問2】 出荷者から、ぷらっつ活性化に寄与する出荷者協議会設立の要望が有る。

【答2：副町長】 ぷらっつに任せている。マネージャーは、話は個人の出荷者から聴いて無い現状では必要と感じていない。

【問3】 マネージャーは保身的でないか？私は、出荷者協議会が無いことが理解出来ない。ぷらっつを盛り上げ、繁栄させる為に必要不可欠な組織として、将来を見据えた設立は絶対必要。川南の魅力を最大限アピール出来るよう、出荷者がぷらっつの繁栄を自分事として捉え、愛情を持って自ら盛り上げ、問題点を共有してまとまる事で、横の連携も良くなり全体の風通しも良くなる。町民自慢のぷらっつをどの様な施設にしたいのか？加工品を主力とするのか、四季折々の豊かな農産物を主力にするのか？出荷者、関係者の取組み方次第で大きく変化する、民意を蔑ろには出来ない。出席出来る出荷者だけでも集まって戴き、忌憚のない

意見を聴く協議の場を設けるべきだと強く要望する。

【答3：副町長】 9月理事会で協議する。

【問4】 従業員給与が販売費、一般管理費の50%を超えている。マネージャー給与、従業員給与は民間と比較してどうか。

【答4：町長】 妥当である。



東九州自動車道側から見たぷらっつ

外国人技能実習生について

【問5】 受け入れ先毎に、職種、国別、男女別の就労実態、職場環境、生活状況等の実態調査、把握は必要。我町の将来的な生産年齢、雇用、労働対策は政策の指針になる。実態調査を行う考えはどうか？

【答5：町長】 把握すべき。

【問6】 平屋の入居中止町営住宅が有る、実習生を包摂した、心の安らぐ専用住宅を考えたらどうか。行政支援、地域との交流含め、人権を尊重し、外国人に選んでもらえる様な川南町にしたいとの強い思いが有る、如何か。

【答6：町長】 課題として取組む。



入居中止中の町営住宅



お知らせかわみなみ

荻原 敏朗

【問1】町の広報は住民と行政を繋ぐ重要なツール。お知らせかわみなみを回覧から郵送にし、行政情報量を減らし詳しくはQRコード等となった。高齢世代には読みづらいのでは。情報伝達は正確に出来ているか。

【答1：町長】全戸配布にする為タウンメールで配送し、概ねうまくいっている。スマートフォンは93%普及し、家に置いていつでも見られるという声を聞いている。

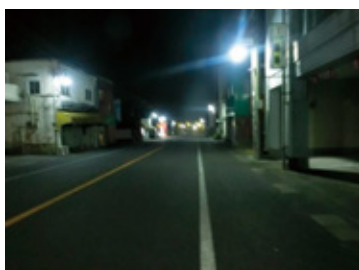
パブリシティ活動

【問2】住民の行政情報取得は町発行広報だけではない。もっとマスメディア等を活用すべきではないか。

【答2：総務課長】色んな新聞・TV報道等を活用し発信力を高める。

商店街街灯

【問3】現在の街灯は宝くじ助成事業で10年位前に更新設置されたもので、経年のせいか暗くなっている。町はどの様に認識し対応を考えているのか。



【答3：町長】10年が経過し、修理も必要になってきている。商工会と連携して進んでいく。

管理運営

【問4】商店街が管理運営しているが、不況や加盟店減で苦慮している。防犯灯の役割も大きく町もかわるべきではないか。

【答4：町長・産業推進課長】実情は聞いており、大変な部分は行政がしっかりやるべき。

運動公園再整備計画

【問5】宮崎国民スポーツ大会競技団体の視察も終わったと聞かすが、運動公園の再整備計画の進捗状況はどうなっているか。

【答5：町長・教育長】6月29日に委託契約を結び7月7日に初回の協議を行った。令和4年度に実施計画、令和5年度から7年度に改修工事の予定。

改修工事

【問6】改修に際し、住民や競技者の意見を聞くべき。利用度はバスケットリングが一番高いようだが増設すべきでは。また改修工事に際しては利用をなるべく妨げないよう短期で。

【答6：教育長・建設課長】施設借用申請時等に利用者の意見を聞き競技団体からも意見を貰っている。工事は工期方法等工夫し利用者に不便にならないようにする。

維持管理

【問7】今年の夏は今までになく真っ黒になって管理されており、芝や雑草を頻繁に刈られている。利用者は大変感謝している。維持負担のかからない整備をやって欲しい。

【答7：建設課長】維持管理にお金・手間のかからないよう検討整備する。

プール

【問8】施設が老朽化し町民に安全に提供できないと、今夏は解放されていないが、今後どうするのか。町民は高鍋や日向に行っているようだが。



【答8：建設課長】濾過ポンプ更新に2800万円、町水道を引いたら2000万円必要で総合的に判断する。

【問9】テニスコートには1億円近く要した。夏場は子供たちの安全に泳げる場所は限られている。一般成人にも希望者はいるので検討は前向きに。公園内樹木も多く伐採されたが、樹種も含めて配慮を。

【答9：建設課長】再整備計画の中で検討する。

今すぐ必要なこと

【問10】陸上競技場本部席前等は砂利が出て今すぐの整備が必要な箇所もあるがどうするのか。

【答10：教育長】雨水で流れているが、タータンにするか個人的には観客席を前へ出し、2階建てで下を更衣室やシャワールームにすれば利便性が高まると思う。



税金滞納処分の強化で、留守宅への差押えはやめられないか

内藤 逸子

【問1】督促を出して、役場側からの督促状を見ましたかなど声かけをしていたら仕事にならないのか。納税期限を10日が過ぎれば督促を出す、督促を出したら納税者の側から相談したいとの連絡がある方には応じるが、10日過ぎても納められない場合は、差押えをしなければならぬと滞納処分に移らないと仕事にならないのか。幾ら法があるといっても、家の人の立会いの下で仕事はしてほしい。泥棒と間違えられる捜索、差押えは改善していただきたい。

【答1：町長】我々も住民に対してしっかりと寄り添いながら対応する姿勢は一貫して変えているつもりではない。差押えは、滞納者の財産を税の滞納に充てるための前の段階として滞納者の財産保全を目的とするものであると規定されている。これは川南町だけではなく、児湯地域は全て県と協力しながら、各市町村連携を取りながらやっている。児湯地域以外は、地域の連携というよりは、県と連携してやっている。事前にいつ行くという情報を流すというのは、これは滞納者に事前に情報を漏らすという行為であると規定をされているので、ルールの中で、本当に住民に向き合う姿勢は変えない、これは県内全部やっているとということであるということは御理解を頂きたい。

防災無線活用は誰のため

【問2】川南町ではコロナ感染症の広がりの中で、町民の不安をどのように受け止めているか。防災無線を使ってのコロナ感染対策の広報はどのようにしたのか。

【答2：町長】コロナということで、本当にここ数年前からするととても予想できない事態である。コロナに関しての不安は、一つは、やはり感染が広がること。自分がかかること、また、重篤になるかもしれない、私が誰かにうつすかもしれない不安。もう一つは、やはり経済活動の中で事業、または学校、活動制限などがある。社会的な活動ができないことに対するストレスや不安である。町民の皆様が正確に判断できるように、そのときの状況に応じた正確な情報を届けるということで防災無線の3割がコロナ関係である。

高齢者の補聴器購入時の助成制度はできないか

【問3】現状をどのように把握し、どのような支援策を考えているのか。加齢性難聴は仕方のないこと、誰もが

年を取る。加齢性難聴は日常生活を不便にし、コミュニケーションを困難にする。高齢者の生活の質を落とす大きな原因になっている。

【答3：町長】現在の助成は、国の障害者総合支援法に基づく条件でやっている。町としては今後、できることは対応するように協議を進めていく。

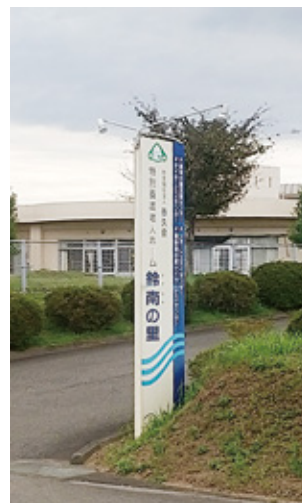
介護保険の補足給付について

【問4】8月から施行される介護保険制度の改悪で、特別養護老人ホームフェニックスと特別養護老人ホーム鈴南の里の費用負担が大幅に上がる高齢者が出る。負担増は最大で年82万円。年金収入などに応じて入所者の食費や居住費を減額する制度の大改悪で、制度から排除される人が出てくるため、川南町内での特別養護老人ホームでの現在減額を受けている入所者で、負担増となる方はいないのか。

【答4：町長】介護施設入所者の費用負担、これは国の法律が一部改正によるもの。負担が増加した方は30名、これまでのところ充分説明をしてご理解を頂いている。



特別養護老人ホーム フェニックス (ホームページより)



特別養護老人ホーム 鈴南の里



町住民の生命を守るために全ての道路の安心、安全等確保の点検整備を求めるについて

見玉 助壽

町道草刈り作業の適正時期判断の実施を求める

【問1】全国ニュースで6月30日に千葉県八街市の市道で、飲酒運転の大型トラックに5人の児童がはねられ、死傷した痛ましい飲酒運転が原因の事故報道があった。詳細は、道路を管理する当該市が、道幅の狭い現場の危険性を認識していながら小学校に通学する児童の保護者、PTAの再三、再四の安全対策要望があったにも関わらず、用地買収などで時間や費用がかかるとして見送った結果の事故だ。「たら、れば」になるが、『要望に応じガードレールや歩道等設置するなど、安全対策を講じて「いたら』被害軽減、回避等できたと思われる事故で、八街市長に課された市民の生命を守るという行政責務怠慢が問われる事故と私は個人的見解を持っている。この夏、町道路線の路肩や側溝の境界が不明になるほどに、雑草が繁茂、伸び放題で利用者の利用を妨げ、災害時緊急避難の影響が危惧されるが、草刈り作業の適正時期判断の実施を求める。

【答1：町長】例年6月上旬から計画的に作業を行っていたが、今年度は6月12日、13日にかけて梅雨前線の豪雨の影響であちらこちらで被害を受けたために、補修作業等集中的に行った結果、草刈り作業が遅れ住民の皆様には、大変御迷惑をかけていたが、現在、職員それから川南土木業協会に委託し、順次作業を進めている。

町道路線認定基準の明確化を求める

【問2】町は、町道認定基準を定め、それをクリアした道路を町道認定していると思うが、そのあまたある町道の中には、路肩に寄せ停車、待機しなければ交差できない道路や道路脇の民有地垣根の枝葉が町道路にはみだし、道路を不法占有し、利用者の利用を妨げている道路もあるが、道路占有徴収条例設置上、利用者の絶対的安心安全確保を認定基準と明確にすべきでは。

【答2：町長】町道は約460kmあり、半数の223kmほどが幅員3.5m未満の狭い道路となっている。うち約10kmほどが幅員2.5m未満の町道が認定されている。過去の経緯は不明だが、現在町道に認定する場合は幅員3m以上で都市計画区域については、4m確保できる道路を認定基準の一つとしている。

頻発する大雨特別警報発令対応の側溝排水容量見直し整備を求める

【問3】近年、地球温暖化、気候変動等に伴い、今迄、経験したことのない降雨量の大雨が降り、雨水が側溝からあふれ道路が冠水し、住宅地の浸水や田畑冠水を誘発、農作物への被害を発生させているが、起因する側溝の排水容量不足の整備が必要では。

【答3：町長】平成30年12月に質問を頂いて以降、新設、更新を含め7路線、道路改良も入れると1.6kmほどの排水路工事を行っている。

児童の生命を守る安心安全のための通学路の充分な点検、整備を求める

【問4】八街市の事故後、現場を視察した菅首相は、こうした問題が二度と起きないようにしっかり対策を講じていきたいと後手対応を表明し、被害児童の保護者の神経を逆撫でしていたが、町対応は。

【答4：町長】平成24年度から国の要請に従い、通学路緊急合同点検を行い、平成26年度には川南町通学路安全推進協議会を設置し、毎年関係機関、学校PTA等と連携し、危険箇所調査を実施し、歩道整備、横断歩道設置、ガードレール設置、防犯灯の設置など子供たちが安心して通学できるような環境づくりに努めていく。



坂の上地区の町道



新中学校設立計画の 敷地面積が極端に狭いのでは

川上 昇

【問1】現在唐中6ha、国中は5haある。新設が計画されている敷地面積は1.3～1.4ha程度。これはまさに小学校のグラウンド。つまり小学校のグラウンドに中学校を建てるという事になるが、この面積で十分か。

【答1：教育長】ふるさと文化公園は1.4ha。その中に200mトラックと3階建ての校舎を想定している。上の公園には校舎と運動場。今、教育委員会が建っている所を踏まえて2ha位になる。これまでの説明不足はお詫びするが基準は達成できている。

【問2】校舎はじめ附帯施設等も当然新設される訳で、伸び盛りの子供たちが十分に活躍できる中学校の体をなす施設になるのか。

【答2：教育長】確かに審議会委員の中にも面積を少しでも広くできないものかと付帯意見も出されたことは事実だ。

【問3】新設目標の一つである体育系部活の充実とはとても言えないが、どう弁明されるか。

【答3：教育長】文化部活動、例えば合唱部のプロの指導者が来られる。それから演劇部もプロの方がおられる。囲碁、将棋なども地域の指導者がおられる。そういう文化部活動にも目を向けながら、バランスよく工夫していけると思っている。

【問4】現時点では令和8年4月の開校予定。それは一定の児童生徒数がないと、施設は勿論、優秀な教員が確保できないと説明を受けた。どういうことか。

【答4：教育長】将来生徒数が100名を切ると学年1つになると先生の数は減り、10名切るか切らないかとなったときに、専門の先生が確保できない。そうなる例えば数学の先生が理科と一緒に持つとか、教頭先

生が美術を持つとか、音楽は兼務などの対応になる。それが教育の資質の向上につながるかということだ。

お知らせかわみなみの一工夫を

【問5】現在のものは決して高齢者に優しいとは言えない。例えばA3版にすれば紙面が2倍になり記事は2倍書ける。それで一定程度の不便さは解消されると思うが。

【答5：総務課長】許される範囲内でページ数を確保して発行できたらと思うし、毎月の行事のボリュームにもよるので、調整しながら可能な範囲で広げていきたい。

コロナワクチン接種を順調に進めるには

【問6】若い人にとっては、ワクチン接種をどうするかだけでも結構な悩みかと思う。従って町に問合せや相談窓口が準備してあると非常に良いと思うが。

【答6：町民健康課長】厚生労働省のホームページを閲覧するとか、不明な点は町に電話を頂くとかで回答するような形を取りたい。

町と自治公民館を上手につなぐために

【問7】公民館ごとに町の職員が割り振られている。どのような理由で何を任務されているのか。

【答7：まちづくり課長】平成26年の4月から自治公民館担当職員制実施要項を定めて、各職員全員各地区に担当として入っている。敬老会の手伝いが主になるが、班長を中心に連絡が行くようになっているので、相談頂ければ色々な行事に必要な人員を派遣したいと考えている。



黄色の枠内が教育委員会の新中学校立地場所(案)
(グーグルマップを引用)



高齢者世帯のごみ対策について

河野 禎明

【問1】高齢者、免許返納された方、体が不自由になった方がごみの集積所まで行けなくなって困っている。町はどのような支援が出来るのか。

【答1：町長】高齢者のゴミ処理は非常に困難な状況を迎える事が十分予想つくので、環境水道課、高齢者に対する福祉課、そして社会福祉協議会等と具体的な協議を始めている。

【答1：環境水道課長】集積所へのゴミ運搬が困難な方の対応として、粗大ゴミについては個別対策の実施要項を作成し申請時に65歳以上、介護保険の要介護認定を受けている方には家の近くに町の職員が収集に行き坂の上まで運んでいる。平成30年度が5名、令和元年度が5名、令和2年度が10名利用している。

【問2】生ゴミの処理が出来ない高齢者から川南に住んで希望が無い、楽しい事も何も無いと言われた。私の考えだが（1回300円）の乗合タクシーがあればゴミ収集所に2袋くらい置いて買い物、病院に行けると大変便利だと思う。ゴミ燃やし防止にも役立つし、乗合タクシーの導入が必要ではないか。

【答2：環境水道課長】乗合タクシーの件は、福祉課、社会福祉協議会も交えて今後協議をしていくが、1つのアイデアとして提案する。

委託料について

【問3】私が議員になってから本当に不思議だと思うのが委託料が大変多いことだ。その中でバイオマス産業都市構想の策定業務の委託料600万円は職員で詳しく勉強している方がいなくて委託するのは丸投げではないか。

【答3：町長】何の為に委託するのか、1つは行政サービスのコストの削減。2つは行政サービスの質の向上だ。

【答3：産業推進課長】今回バイオマス産業都市構想の策定業務を委託したが、令和元年度から産業推進課で素案を作り九州農政局と相談した結果、専門的な知識が必要となり外部委託となった。

【問4】東公民館、通山公民館の改修の設計の委託料が1件約240万円発生しているが、町に1級建築士はいないのか。

【答4：建設課長】建設課に1級建築士と2級建築士1名ずついる。

【問5】一年に何件図面を作成するのか。

【答5：建設課長】令和2年度、建設課で40件ほど工事があり、25件は職員が設計した。

【問6】婚活委託、移住促進委託、人口減少対策ガイドブック作成委託、これらは職員が町民とチームを組んでやる事が大事だと思うが。

【答6：町長】コストを削減する為委託している。フェスティバル等は職員は町民とチームを組んでいる。それ以外で、これは専門に任せた方が良い案件を行政サービスの質をあげるため委託している。

【問7】町長は川南は何の町というふうに認識しているか。

【答7：町長】今、川南気質という言葉があり、開拓魂であり、チャレンジ精神だと思う。

【問8】今、川南は開拓の町なのに「か」が抜けて「いたく」（委託）の町に成っている。本来の開拓の道に進むべきではないか。

【答8：町長】委託は先に進む為に、より専門性を高める為一番高いのは人件費だ。職員で出来ることは全てやる。それ以外の部分、また特殊な機械を使う部分において委託する方が町の為になると思う。



川南町独自の歴史を象徴する開拓の碑
(現在は従来設置してあった場所に総合福祉センターを建設中のため一時撤去中)

議会意見箱にご意見をいただきました

■ ご意見(原文)

川南町運動公園にあるテニスコートをきれいにしていただきとてもうれしく思っています。ですが、屋根付き休憩のところに中学生が自転車を止めていたところ「住民よりクレームが入ったからここに止めないよう」役場の方に注意されたとのこと。中学生はやむを得ずコート前に自転車を止めていますが、雨が降った際、自転車、ヘルメット等全てびしょ濡れです。少子化で大切な子どものためにも元気にスポーツができるよう屋根付き自転車置き場の設置を考えてほしい。

また、別の話ですが、思春期になるといろいろな悩みを持つ児童がいると思う。児童、子どもたちが安心して相談できるスクールカウンセリングに力を入れてほしい。

■ 担当課からの回答

建設課 … 「運動公園での駐輪場」 回答

現在、川南町運動公園内に駐輪場はありません。川南町運動公園は、完成後約40年が経過しており、施設の老朽化が見られます。今年度、川南町運動公園の再整備基本計画策定を行っておりますので、その中で検討いたします。

教育課 … 「スクールカウンセリング」 回答

通常時は学級担任及び養護教諭による相談しやすい環境づくりを心掛け対応しています。

小学校では、令和3年度から希望する学校が、中部教育事務所へスクールカウンセラー派遣を依頼し、児童保護者への対応を行っています。中学校では、県人権同和教育課が派遣するスクールカウンセラーが定期的に中学校を訪問し、生徒への対応を行っているところです。

これからも小中学校とも児童生徒の悩みを把握して学校と専門家が子供に寄り添い、安心して相談できる環境づくりに努めてまいります。

■ 川南町の人口と推移

毎月1日現在の現住人口

	人口	転入	転出	自然動態		世帯数
				出生	死亡	
令和3年8月	15,012人	28人	33人	5人	19人	6,027世帯
令和3年9月	15,010人	34人	32人	9人	13人	6,041世帯
令和3年10月	15,004人	35人	31人	7人	17人	6,043世帯

編集後記

9月議会の議会日よりです。令和2年度の決算認定議会は、予算が適正に使われたかどうかを審査するものでした。一般質問は、コロナ禍のなかでしたが6人が行い、傍聴席は空席を設けました。議会日よりだからこそ、工夫がいっぱい詰まった川南町の取り組みをお伝えして、いつもワクワク楽しみだと待たれるものになりたいと広報委員6人知恵を絞っています。「町民の声を町政に届ける」基本を貫いていきます。
(内藤逸子)

【委員長】
竹本 修
【副委員長】
内藤 逸子
【委員】
徳弘美津子
児玉 助壽
米田 正直
川上 昇

編集・発行 宮崎県川南町議会

〒889-1301
宮崎県児湯郡川南町大字川南13680-1
TEL (0983) 27-8017

発行者：川南町議会議長
編集者：議会広報編集特別委員会
印刷所：(有)アックプリント